

# 東明っ子

射水市立東明小学校  
学校だより  
第12号  
令和6年1月22日

## 3学期がスタートしました

令和6年が始まりました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、元日に起きた地震では、激しい揺れに津波警報と大変な思いをしながら過ごされたことと思います。被害に遭われた皆様、辛い思いをされた方々、不自由な生活を強いられている方々に、心よりお見舞い申し上げます。また、避難所では、地域の方々が協力して、体育館の災害備蓄庫からたくさんの毛布や非常食等を3階まで運んでおられました。他にも、車いすの方の3階までの避難に協力しておられた方々等、東明校区の皆様のボランティア精神や心の温かさを感じました。

保護者の皆様には、あんしんメールを通じた安否確認や通学路の確認等、様々な面へのご協力をいただき、感謝申し上げます。

また、不安な日々を過ごした子供たちも多かったことと思います。学校では、子供たちが安心して学校生活を送ることができるよう、努めます。ご家庭でも、お子さんの様子で気にかかることがありましたら、ご相談ください。

### 災害時の子供の心のケア 4つのポイント (ユニセフHPより)

- 1 「安心感」を与えてください
- 2 「日常」を取り戻すことを助けてください
- 3 被災地の映像を繰り返し見せないでください
- 4 子供は自分で回復する力をもっています



1月9日(火)の始業式では、学年の代表が3学期にがんばりたいことを力強く発表してくれました。

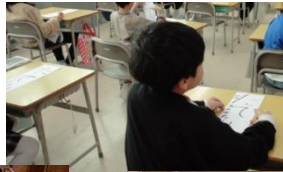
子供たちには、「3学期の終わりには、どんな自分になっていたのか、ゴールの自分の姿をしっかりと思い描き、それに向かって努力しましょう。努力し続けることは大変ですが、続けることで、自分を成長させることができ、自信につながります」と、話をしました。また、「2024年の辰年は、新しいことを始めてうまくいく年であり、今まで準備してきたことが形になり、大きく成長できる年でもある」ということも伝えました。

やる気にあふれている子供たちの思いを大切にして、教職員一同、力を合わせて取り組んでいきます。保護者の皆様には、今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。



## ◇ 校内書初大会 ◇

始業式後に校内書初大会が行われました。一人一人が冬休みに練習してきた成果を發揮しました。集中し、緊張感をもって完成させた作品はどれもすばらしかったです。



## ♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡◇ 大谷選手のグローブ ◇ ♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

アメリカ大リーグの大谷翔平選手から寄贈されたグローブが12日に学校に届きました。披露し、その後、学級ごとに触ってみて、使っているところです。「大谷選手が学校に持ってきてくれたんですか？」という子供たちもいて、明るい話題が気持ちを前向きにしてくれます。

子供たちが、大谷選手のように夢や希望をもって日々を過ごし、なりたい自分に向かって成長してくれることを願っています。



## ♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡◇ 気持ちのよい挨拶 ◇ ♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

3学期に入って、朝、「おはようございます」の挨拶をしっかりと返してくれる子が多くなったように思っていました。



そんな中、18日(木)に、全校児童によりよい挨拶を呼びかけるために、運営委員会によるミニ集会がありました。

実演を基にクイズを出したり、残念な例とよい例を比べたりと、3つの場面を示して全校のみんなに考えてもらうものでした。運営委員の演技は、こんな場面ってあるよね、と思わせるものでした。短い時間の集会でしたが、どんな挨拶が気持ちよいのか、相手に伝わるのかを考える機会になりました。

今年のアクションプランは、「相手の目を見て挨拶をする」です。きっと、子供たちのこれからの挨拶に生きてくることと思います。

